17世紀オランダ絵画隆盛の背景

レンプラントやフェルメールが活躍した時代のオランダには、西ヨーロッパの他の地域に先駆けて、市民が絵画を楽しむ時代が到来していました。ルネサンス以降の歴史における美術のあり方をたどりながら、その理由を考えてみたいと思います。

美術の知識としては初級程度の講座です。

この講座は、福島県立美術館開催の「フェルメールとレンプラント」展(4月6日 -

5月8日)及び講演会「プルーストが描いたフェルメール」(4月23日)の関連企画です。

[日 時]平成28年4月15日(金)

19:00~20:30

「会 場]コラッセふくしま4F 小会議室402

[講 師]福島大学行政政策学類教授 田村奈保子

[参加費]無料

[定員]40名程度 事前申込不要

開始時間 10 分前までに会場へお集まりください。

主催:美術館とまちづくり研究会

共催:福島大学地域創造支援センター

お問合せ:福島大学地域連携課(〒960-1296 福島市金谷川 1番地)

TEL:024-548-5211 FAX:024-548-5244

E-mail:syogai@adb.fukushima-u.ac.jp